

【目次】

■「社会貢献・ボランティア活動合同報告会（仮称）」を5月3日（水）3限@C201で開始—ボランティア活動参加のきっかけに

■国際学部 OB/OG とのバーベキュー交流会@昭和記念公園に参加しませんか？

■『国際開発ジャーナル』創刊 50 周年事業：小論文コンテストの募集が始まりました—大賞は賞金 80 万円、締め切りは 9 月 15 日（金）

■外部団体からの参考情報

■「社会貢献・ボランティア活動合同報告会（仮称）」を5月3日（水）3限@C201で開始—ボランティア活動参加のきっかけに

国際学部で社会貢献・ボランティア活動を行っているグループがいくつかあります。昨年度は秋に合同報告会の機会を持ちましたが、今年は特に新入生がこうした活動を早めに知り参加するきっかけとするため、春に実施することとしました。

以下の通り、「国際学入門」の一環として行いますが、参加はオープンとします。履修していない2年生以上の学生も、ぜひこの機会に各グループの報告を聞いて、社会貢献・ボランティア活動に参加するきっかけとしてください。

日時：2017年5月3日（水）3限 13：20～14：50（国際学入門Ⅰ）

場所：C201 教室

報告予定グループ：

- ・TVT (Takushoku Volunteer Team)
- ・国際ボランティア愛好会
- ・特別支援学校ボランティア

■国際学部 OB/OG とのバーベキュー交流会@昭和記念公園に参加しませんか？

本学部第6期卒業生の加藤直さんから後輩の皆さんへ、kutir（クティール）主催のバーベキュー大会参加のお誘いのメールをいただきました。

主催のkutir（クティール）は、「拓殖大学国際開発/国際学部の卒業生と在学生たちが楽しめるよう、2009年に立ち上がった同窓会組織です。卒業生が社会人になって想うことを伝えたり、在学生からパワーをもらったり、熱く語り合える場所を提供し

ています」とのことです。

在學生は1,000円の会費で参加できるとのことですので、ぜひ参加しましょう。申し込みは以下の通り直接メールで申し込んでください。

日 時：2017年5月21日(日) 11:00~15:00

会 場：国営昭和記念公園 バーベキューガーデン(立川市)

集 合：JR 青梅線「西立川」駅 改札前に10:30

参加費：卒業生3,000円 在學生1,000円

定 員：30人

料 理：BBQ 基本セットは予約済み

その他、惣菜・おにぎりなどの持込は自由。

ただし生肉・生野菜・生の魚介の持ち込みは衛生上、禁止です。

【BBQへの参加申込はメールでお願いします！】

vitalizer.nao@gmail.com<mailto:vitalizer.nao@gmail.com>

まで「お名前」「電話番号」「ゼミ」「卒業期か学年」をご連絡ください、

※Facebookでの「参加」ではなく、メールアドレスへのご連絡を正式な申込受付とさせていただきます。

申込〆切：5月14日(日)

※ご不明な点や当日の緊急連絡は、

BBQ担当(学部6期)加藤まで(080-5028-8312)

■『国際開発ジャーナル』創刊50周年事業：小論文コンテストの募集が始まりました—大賞は賞金80万円、締め切りは9月15日(金)

「国際開発ジャーナル」創刊50周年を記念して下記の通り小論文コンテストが行われます。日本の国際協力のあり方について、将来を見据えた提言・提案がテーマとなっていますので、ぜひ日頃が皆さん考えていることを小論文にまとめ、提案してみましょう。応募を考えてみたい学生は、岡田まで相談ください。

【コンテスト詳細】

主催：(株)国際開発ジャーナル社

後援：外務省、(独)国際協力機構(JICA)、(一社)海外コンサルタンツ協会(ECFA)

1. テーマ：日本の国際協力のあり方について、将来を見据えた提言・提案を募集します。

①「変わりゆく世界とこれからの国際協力」

※開発途上国の近年の経済、社会などの変化を論じ、それに対して日本の国際協力は
どう展開していくべきかを提案してください。

②「国際協力—私の提案」

※昨今、注目を浴びている【官民連携／起業／インフラ整備／持続可能な開発目標（SDGs）】のうちから1つを選び、それぞれのテーマを切り口に、新たな国際協力のあり方を提案してください。

2. 対象者：特に制限しません（なお、応募は個人だけでなくグループ応募も可
とします）。

3. 応募規定：6,000字以上8,000字以内（日本語）

・応募作は未発表かつ本コンテスト応募のために作成されたものに限り
ます。

4. 応募方法：別紙にテーマ、氏名、年齢、職業（勤務先、学生の場合は学校名・
学年）、住所、電話番号、メールアドレスを明記の上、下記住所、または
メールアドレスまで送付してください。

5. 表彰：外務大臣賞80万円（1編）、JICA理事長賞50万円（1編）、ECFA会
長賞30万円（1編）、国際開発ジャーナル賞（数編）

・表彰は国際開発ジャーナル記念シンポジウム（2017年11月22日（水）開催予定）
にて行います。

・応募した学生には『国際開発ジャーナル』を1年間贈呈します。

6. 締切日：2017年9月15日（金）（必着）

7. 送付先：(株)国際開発ジャーナル社 小論文コンテスト係

〒102-0083 東京都千代田区麴町3-2-4 麴町HFビル9階

Mail：50thcontest@idj.co.jp

8. 審査方法：応募小論文は審査委員会で審査のうえ、決定いたします。

審査委員会メンバーは次の通りです（予定）。

委員長 北岡伸一・JICA理事長

委員 白石 隆・日本貿易振興機構アジア経済研究所長

委員 花岡憲男・海外コンサルタンツ協会会長

委員 山田滝雄・外務省国際協力局長

委員 渡辺利夫・拓殖大学学事顧問

委員 荒木光弥・国際開発ジャーナル主幹

10. 当選作品発表：2017年11月1日（水）

- ・国際開発ジャーナル社のホームページに掲載・発表
- ・「国際開発ジャーナル」2017年12月号に掲載（外務大臣賞受賞作品は全文掲載予定）
- ・入選小論文の著作権は入選者に属しますが、その内容については弊社が使用することがあります。

11. お問い合わせ先：(株)国際開発ジャーナル社 小論文コンテスト係

TEL 03-3221-5583

■外部団体からの参考情報

主要な国際協力関係のメルマガの目次を紹介します。内容につきましては、各ウェブサイトに入ると読むことができます。なお、応募等につきましては、各自の責任で直接行ってください。

-
- 国際協カマガジン 2017/4/17 号
 - ■ ~みんなの参加する国際協力~
 - ■ ■ <http://devmagazine.org/> <http://www.facebook.com/devmagazine>
 - ■ ■ ■ <http://twitter.com/developingworld>
- 読者数 メルマガ 7,578 facebook 2,017 twitter 3,369 など
-

おしながき

■ 国内イベント情報

- 「開発とNGO」研究会《見田宗介/真木悠介の世界》
(東京都渋谷区)
- 5月13日（土）ハンガー・フリー・ワールド活動説
(東京都千代田区, 2017/5/13-2017/5/13)
- モザンビークでの日本人起業家夫婦の奮闘

(東京都品川区, 2017/4/23)

□ ミャンマーの“表”と“裏”ぶっちゃけます！トーク

(東京都新宿区, 2017/4/26-2017/4/26)

□ 4/27 映画上映会「それでも僕は帰る」

(東京都台東区, 2017/4/27-2017/4/27)

●国際協カマガジン

<http://devmagazine.org/>

●国際協力 NGO ナビ

<http://archive.mag2.com/0000142233/index.html>

●青年海外協力隊、シニア海外ボランティアメールマガジン配信登録

<http://www.jica.go.jp/volunteer/obog/info/mailmagazine/>

●JICA メールマガジン配信登録

<http://www.jica.go.jp/mail/>

●八王子国際協会 ウェブサイト

<http://hia855.com/>

●八王子市市民活動支援センターSUPPORT802

<http://www.shiencenter-hachioji.org/>

●大学コンソーシアム八王子

<http://www.gakuen-hachioji.jp/>

●国際協力キャリア情報サイト PARTNER

【インターン・スタディーツアー】

<http://partner.jica.go.jp/resource/1467798569000/studytour/dantai.html>

【研修・セミナー】

<http://partner.jica.go.jp/TrainingSeminarSearchForPrsn>

以上